

夏祭り

2024年7月27日(土)

委員長からの挨拶

今年の夏祭りは「縁JOY夏祭り」というテーマで開催いたしました。菩提寺地域の方々、ちいろば会の関係者の方々、入居者の方やそのご家族などご参加いただき、ありがとうございます。たくさん笑顔が溢れ日常では得られない縁とJOY(楽しみ)を感じる夏祭りとなりました。普段は別の事業所で働いている職員も夏祭りを通じて絆を深めることができました。

ご参加、ご協力をいただいた皆様にも感謝申し上げます。



イベントの様子

厳しい暑さが続いた今年の夏でしたが、夏祭り当日は日が暮れると涼やかな風も吹き、日中の猛暑を忘れるひとときでした。松山克子様フルートの優美な音色を奏でいただき、ちいろば会発バンドの「ちいろばーず」の元気溢れる歌と演奏や、抽選会では、参加者の皆様にもご協力をいただき大変盛り上がりしました。模擬店の美味しい食事と共に、皆さんが笑顔で交流をされている様子を見ると今年の夏の1ページになったのではないかなと思っています。



模擬店

近江ちいろば会の夏祭りは、人気で恒例の「チヂミ」、「カレー」があり、今年初めての模擬店「ババロア」、「おにぎり」など、今年も美味しい食事や、催しがありました。「あれも食べたい!」、「これ美味しかったよ」、「もう売切れちゃったの?」などの声や、「久しぶり、元気だった?」、「〇〇さんがいたら来たわよ〜」と人との縁を感じることができました。



準備の様子

夏祭り委員は、毎年ほとんどメンバーが入れ替わりますが、当日に向けて事業所間を超えての活動になるので、普段話することがない職員とも話す機会があり輪が広がったように感じます。本番に向けて、互いに声をかけながら進めていき、楽しい夏祭り会場が出来上がったときには達成感も味わえました。参加いただいたみなさんの表情を見ると、準備してきて良かったなと大満足でした。毎年駐車場やテントをご厚意で借りしております。今年もありがとうございます。



29周年創立記念行事 永年勤続メッセージ

勤続20年によせて

理事長 森口 茂



2004年4月に松下電器産業を51歳で退職して、近江ちいろば会に転職してまいりましてから早20年とは、まさに光陰矢の如しです。

福祉の事情が分からないので、とにかくいろいろな研修に参加し、分からないことは職員や他の法人の施設長に教えるを乞い無我夢中で過ごしてきた20年でした。

ご支援いただいた皆様に感謝を申し上げます。

当時の近江ちいろば会は収入以上の借入金があり、資金調達に苦勞していた時代でした。それを乗り越えられたのは、役員、職員、支援者の皆様のご支援のお陰で、今は無借金経営で安定した運営ができております。本当に感謝です。

当時と比べると職員数は3倍の220名、年間収入も3倍の9億3千万円となり規模も随分大きくなりました。楽しい思い出もいっぱいあります。中でも地域のボランティア様との交流、手作りの夏祭り開催、地域の古民家を改修しての新しい施設づくりで、多くのご利用者様に喜ばれてご利用いただいている事は、日々の活力にもつながっております。

近江ちいろば会は「人にもしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」の基本理念のもと、住み慣れた地域でできる限り長くお住まいいただく事を願い事業を展開してまいりました。これからも創業者の後宮俊夫氏が願っていた「人生の最後まで希望を持って生きられる」ことが少しでも実現できるように、努力していきたいと思っております。

今後、高齢者介護のピークに向かう時代になり、期待されることも多くなっていくと考えられます。経営環境もさらに厳しくなっていくと予想されますが、夢を持ち、ビジョンを高く掲げて地域に貢献し、働き甲斐のある職場づくりに努めてまいります。

20年間、私と一緒に働いてくれた職員に特に感謝すると同時に、お力添えくださった皆様方に心から御礼申し上げます。今後ともご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

勤続20年によせて

ぼだいじホームヘルパーステーション 東良 智子



環境・社会が大きく変化していく中、20年間介護の仕事をしてこられたのは、利用者様を含む周りの人たちの支えのおかげです。

そんな人々の中には、亡くなられた方、職場を去られた方もたくさんおられます。

法人の理念に感銘を受け理念のもと、利用者様の心に寄り添えるよう心がけてきましたが、最近自分が終活を考える年になると、自分がしてほしい事が相手も本当にしてほしいのか? してほしい事がその人にとって正しい事なのか?と疑問を持ち悩む事が出てきました。

それでも支えて下さった人達の意見を聞きながら、できる限り無理なく自然体で、感謝の気持ちを持って続けていきたいと願っております。

今後ともご指導のほど、よろしくお願いいたします。

勤続20年によせて

ぼだいじデイサービスセンター虹 内林 恵子



永年勤続を迎えられたのも、私を支えて下さったご利用者様、上司、同僚、家族のおかげです。その方々に、感謝申し上げます。

20年と聞いて、なんだか照れくさい気持ちになりました。人生の中で色々な課題と向き合ってきた20年。人との出会いや別れの中で反省する事、気づかされる事、学ばせていただく事がたくさんありました。滋賀県に来て初めての職場で、特養での経験はあったもののデイサービス経験はありませんでした。第一印象は、とても和やかで、自由さがあって開放的だと思いました。特養とは対象者や業務内容も違います。デイサービスではお過ごしになられた満足度で次回のご利用への評価につながります。声掛けの仕方、身体介助、体操、レクリエーションのスキル、送迎、判断力など様々な技術が求められます。利用者様が笑顔で楽しく活動的に過ごして下さり、在宅での生活が充実し、明日へと繋がってまた来てくださいますようにと願って、日々努めてまいりました。変化の激しい時代で、引き継がれていくもの、改革していくものを経て今があります。時代が変わろうとも人の心に寄り添う気持ちや思いやり、言葉の持つ力は変わりません。入社した時から一緒に過ごしてきたご利用者様に「あなた、古くなったなあ」と会うたびに言われ複雑な気持ちにもなりますが、共に過ごしてきた時間の嬉しさもあり、今は古株らしく体力維持のためスクワットに励み、周りの方々に感謝し、後輩の成長に期待し、今を大切にこの先も勤めていきたいと思っております。

最後に、表彰して下さいありがとうございます。

勤続10年によせて

グループホームみなくちみんなの家 平松 和美



前職場を定年で退職し、ご縁があり近江ちいろば会でお世話になり、10年を迎えることが出来ました。

グループホームでの仕事は初めてで不安もありましたが、入居者の方々が「あなた誰や。どこから来たんや」と話すきっかけを下さり、いつのまにかみなくちみんなの家の一員となりました。

入居者の方々は、朝から元気で、掃き掃除、拭き掃除、天気のよい日は布団干し、昼からは夕食の一品作り、畑作業、教えて頂きながらのかんぴょう作り、正月のしめ縄づくり、餅つきと色々楽しい日々が続きましたが、10年も経つと入居者様にも変化がありました。

看取りを迎えるまでの日常生活の中、尊厳ある生活を保持した介護ができたのか、ご家族様の思いに寄り添う事ができたのかなど、心に残る所もありましたが、これからも「人にもしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」の理念に沿って、一人ひとりに寄り添い、毎日元気で楽しく過ごしていければと思います。

勤続10年によせて

ぼだいじホームヘルパーステーション 上西 璃奈



近江ちいろば会に入職して10年を迎えることができました。

私は2014年4月入職しました。近江ちいろば会に入職させて頂く前に特養で働いていた事もあり、入居施設での勤務を希望してグループホームみなくちみんなの家に配属になりました。新しい職場で人間関係など不安がありましたが、グループホームに当時居た職員が同世代や年齢に近い職員が多く困りごとなども相談しやすく、話しやすい環境でとても助かりました。勤務している中で異動も何度かありました。現在は、ぼだいじホームヘルパーステーションに所属しています。ヘルパー経験が無い私は不安しかありませんでしたが、羽賀所長始め、他の先輩ヘルパーの方が優しくヘルパー業務を教えてくださいました。

また、一対一でご利用者様と関わる事で新たな経験にもなっています。

そして私自身、子供がまだ小さいので、色々な所で配慮して下さり助けてもらいながら、こうして勤務を続けられている事に感謝しています。今後もお役に立てるように頑張っていきたいと思っております。

勤続10年によせて

ちいろば食堂 西本 礼子



私はイワタニランドに住んでおります。

昔から同じ住宅街にあるこの施設を身近に感じていて、子供が職場体験に参加したり、入居している知人を訪問した記憶がございます。

このような縁深い地域密着した場所に、調理補助として入職した事が不思議な思いです。

当初はダブルワークで3年間ほど週2回夕方の2時間だけの勤務でしたが、日中も来てほしいと誘っていただきフルタイムでお世話になりました。仕事を通して喜んでもらえる瞬間も経験でき、あつという間の10年間でした。

ここまで長きにわたり続けてこられたのも、入居者様の優しい笑顔やまわりのスタッフの温かい支えがあったからこそと感謝しております。

これからも「食べる力」は「生きる力」との思いで皆様に美味しい食事が提供できますよう、食の力で日々笑顔で健康にお過ごしいただけますよう精一杯取り組んでいきたいと思っております。

勤続10年によせて

ちいろば食堂 山本 ナツナン



近江ちいろば会の近くを散歩していて、白いビルを初めて見て夫から高齢者施設であるということを知り、家も近いので働くことが夢になりました。

調理師免許を取り、実際に働くことができてとても嬉しかったことを思い出します。

働いてみて館長さんをはじめ他の職員さんも優しく、温かく迎えてくれたことに感謝しています。

利用者様から料理がおいしかったと言われると嬉しく、力になります。

あつという間の10年間ですが、これからも引き続き頑張りますのでよろしくお願いいたします。